

# 600人が山頂目指す

## 2017獅子島ウォーク



↑あいにくの雨の中でも参加者らは元気にスタート

2月5日、鹿児島県最北端の島「獅子島」で『獅子島ウォーク2017』が開催されました。大会には、県内はもとより宮崎市、天草市などから約600人が参加しました。

参加者らは、獅子島アイランドセンターを発着点として、七郎山（標高393㍎）山頂を折り返す約13㍎のコースに挑みました。

あいにくの雨となった今大会、参加者らは雨具を身にまとい、午前10時の花火の合図とともに出発して山頂を目指しました。折り返し地点となる山頂では、地元ボランティアからポンカンや飴が振る舞われ、参加者らは甘いものを頬張りながら、ひと時の休憩を過ごしていました。

ゴールでは、地元特産品が当たる恒例の抽選会を行ったあと、地元婦人会手作りのアオサ汁とおにぎりで、獅子島の味を堪能していました。

鹿児島市から初めて参加した桃木野豊さんは「あいにくの天気だったが合間で見れた景色が素晴らしかった。抽選で当たったタイも楽しみだ」と話していました。



↑見晴らしの良いポイントで記念撮影



↑山頂付近ではミカンを無料配布



↑約3時間かけてゴール！



↑獅子島小中学校の児童生徒による太鼓の演奏